

新製品紹介

V2Hコネクタ

V2Hとは“Vehicle to Home”の略。電気自動車の蓄電池のエネルギーを家庭用電源として利用することであり、本製品はV2H専用のコネクタである。

当社では、これまで電気自動車のリードケーブル付き急速充電用コネクタの販売を行ってきた。今回新たに、三菱自動車工業(株)殿向け『MiEV power BOX』用のV2Hコネクタを新規に開発し、納入を開始した。

ケーブルの細径化、コネクタのコンパクト化、コネクタ本体ケースの樹脂化など各種部品の製法と構造の見直しによって製造コストを抑えるとともに、重量も従来の急速充電用コネクタの約1/3に低減し、今回の採用となった。

『MiEV power BOX』はi-MiEV、MINICAB-MiEVなどの急速充電コネクタに接続して大容量の駆動用・バッテリーに蓄えられた電力を取り出し、非常時や外出先などの様々なシーンで、色々な家電製品に給電ができる。(例えば、i-MiEVやMINICAB-MiEVなどから一般家庭の約1日分の電力消費量を給電することが可能。)



図1 V2Hコネクタ外観

2012年4月から販売を開始し、非常に好評をいただいている。

このV2Hコネクタは、コネクタ挿入口からグリップ、ケーブルまでがすべて一直線上に並ぶストレート構造のため力をコネクタに伝えやすく、車両側との連結方法もシンプルなワンタッチ挿入式を採用したことで直感的な操作が可能。

ケーブルの細径化はコネクタの向きを上下左右に反転させる際の抵抗低減効果も非常に大きく、『MiEV power BOX』本体と車両の位置関係を細かく考える必要がなくなるという面から、システム全体としての取扱い性の向上にも寄与している。

性能規格はCHAdeMO規格に準拠している。

特長

1. 軽量化

急速充電用コネクタと比較して、重量比で約1/3に低減。

2. 操作性・取扱い性

シンプル構造による良好な操作性と、ケーブルの細径化による取扱い性向上。

3. CHAdeMO規格採用

(エンジニアリング事業部 配電機器部 大西)

表1 製品仕様

外形寸法	77 × 82 × 276 mm
接続ケーブル	2 m
重量	約 2 kg (ケーブル含む)
定格電圧	DC 370 V
定格電流	30 A
主導体サイズ	5.5 mm ²

[お問い合わせ]

エネルギー・情報通信カンパニー

エンジニアリング事業部 配電機器部

TEL : 043-486-8414 FAX : 043-486-8415

E-mail : haiden-info@fujikura.co.jp